

# 令和6年度

## 研修事業実施要項

目次		頁
母子愛育会主催 令和6年度研修事業一覧表		
研修会申込み・受講要領		1
地域母子保健研修会	1. 乳幼児保健・育児支援	2
	2. 乳幼児期に見られる諸問題	3
	3. 母子保健活動における子ども虐待予防 基礎編	4
	4. 周産期のメンタルヘルスと切れ目のない支援	5
	5. 多機関連携による要保護・要支援児童、特定妊婦の支援	6
	6. 支援が必要な子どもの保健指導（低出生体重児・医ケア・発達障害）	7
	7. 地域栄養活動～妊産婦から子ども～	8
	8. 母子保健活動における子ども虐待予防 応用編	9
医療従事者向け研修会	NICU～周産期看護研修会～	10
	産科編～周産期看護研修会～	11
愛育セミナー	2024年度 愛育セミナー	12
	リバイバル配信 2023《愛育セミナー》	13
	リクエスト配信 2023《地域母子保健研修会》	13
母子愛育会への交通機関		

社会福祉法人 恩賜財団母子愛育会



母子愛育会 令和6年度研修事業一覧

研修会の名称と主題	対象	開催日	申込開始日	申込締切日
-----------	----	-----	-------	-------

★地域母子保健研修会 【日数】2日間 【定員】会場 50名 / Web 60名 【受講料】25,300円（税込）【資料代】2,200円（税込）※

1.乳幼児保健・育児支援	母子保健業務に従事する新任期の保健師・助産師・看護師・保育士等	令和6年6月5日(水)～6月6日(木)	4/8(月)	5/2(木)
2.乳幼児期に見られる諸問題	母子保健業務に従事する新任期の保健師・助産師・看護師・保育士等	令和6年6月25日(火)～6月26日(水)	4/22(月)	5/17(金)
3.母子保健活動における子ども虐待予防 基礎編	母子保健・児童福祉業務に従事する保健師・助産師・看護師・保育士等	令和6年7月11日(木)～7月12日(金)	5/20(月)	6/7(金)
4.周産期のメンタルヘルスと切れ目のない支援	母子保健や子育て世代包括支援センター、周産期医療現場で働く保健師・助産師・看護師・保育士等	令和6年9月11日(水)～9月12日(木)	7/8(月)	7/26(金)
5.多機関連携による要保護・要支援児童、特定妊婦の支援	母子保健分野、児童家庭分野、児童相談所等に勤務する保健師・助産師・看護師・要対協担当者等	令和6年10月10日(木)～10月11日(金)	8/13(火)	8/30(金)
6.支援が必要な子どもの保健指導（低出生体重児・医ケア・発達障害）	母子保健分野、児童家庭分野、児童相談所等に勤務する保健師・助産師・看護師・要対協担当者等	令和6年11月12日(火)～11月13日(水)	9/9(月)	9/27(金)
7.地域栄養活動～妊産婦から子ども～	管理栄養士・栄養士等	令和6年12月11日(水)～12月12日(木)	10/15(火)	11/1(金)
8.母子保健活動における子ども虐待予防 応用編	母子保健・児童福祉業務に従事する保健師・助産師等の指導的立場（管理職や中堅保健師）にある専門職	令和7年1月15日(水)～1月16日(木)	11/18(月)	12/6(金)

★医療従事者向け研修会

【日数】3日間 【定員】会場 50名 / Web 60名 【受講料】36,850円（税込） ☆資料についてはダウンロード

N I C U～周産期看護研修会～	助産師・看護師・保健師等	令和6年7月31日(水)～8月2日(金)	6/3(月)	6/21(金)
-------------------	--------------	----------------------	--------	---------

【日数】2日間 【定員】会場 50名 / Web 60名 【受講料】25,300円（税込） ☆資料についてはダウンロード

産科～周産期看護研修会～	助産師・看護師・保健師等	令和6年9月24日(火)～9月25日(水)	7/22(月)	8/9(金)
--------------	--------------	-----------------------	---------	--------

☆愛育セミナー

2024年度 愛育セミナー 【配信時間】60～90分/1本 【受講料】各3,300円（税込）

1.周産期のメンタルヘルスセミナー 講師：齋藤 知見先生	母子保健業務に従事する専門職等	令和6年8月5日(月)10時 ～9月6日(金)15時	6/24(月)	7/5(金)
2.よくかかる病気と予防接種 講師：伊藤 康先生		令和6年10月15日(火)10時 ～11月15日(金)15時	9/2(月)	9/13(金)
3.離乳食と食物アレルギーの理解 講師：長谷川 実穂先生		令和7年1月27日(月)10時 ～2月28日(金)15時	12/9(月)	12/20(金)

リバイバル配信2023「愛育セミナー」 【配信時間】60～90分/1本 【受講料】3本セットで5,500円（税込）

1.子どもの心の病(発達障害を含む)とその治療・支援の理解 「乳幼児の心の発達 “児童虐待が奪うもの”」 講師：齋藤 万比古先生	助産師・看護師・保健師等	令和6年5月10日(金)10時 ～令和6年12月20日(金)15時	4/1(月)	12/9(月)
2.周産期のメンタルヘルスセミナー 「心理援助の基本と実際」 講師：齋藤 知見先生				
3.発達特性による困りを抱えた親子への支援 「育てにくさと子どもチャレンジ」 講師：伊藤 康先生				

リクエスト配信2023「地域母子保健研修会」 【配信時間】60～90分/1本 【受講料】各3,300円（税込）

乳幼児期の発達段階に合わせた親支援（CAREプログラムを中心に） 講師：高木一江先生	助産師・看護師・保健師・保育士 子育て支援員 等	令和6年11月1日(金)10時 ～令和7年3月7日(金)15時	10/1(火)	2/17(月)
育てにくさの要因とその支援 講師：秋山千枝子先生				
ことばの発達 講師：中川信子先生				

※ Web受講の方は、資料郵送料370円をいただきます。

★印研修会は、会場とWebのハイブリット形式で行います。研修会場は、母子愛育会研修室（東京都港区南麻布5-6-8）です。

Webについては、ビデオツール「Zoom（ウェビナー）」によるライブ配信となります。

最新の情報は当会ホームページ（<https://boshiaikukai.jp/>）研修部のページにて随時更新いたしますのでご確認ください。



## 研修会申込み・受講要領

1. 申込方法	<p>1) 本会ホームページ（研修部のページ）上の各研修会申込フォームよりお申込みください。先着順に受付いたします。</p> <p>2) Web受講（ビデオツール「Zoom（ウェビナー）」によるライブ配信）については、同一ご所属先から複数名参加を希望される場合も、お一人ずつお申込みください。</p>
2. 受講決定	<p>1) 申込み締切日より10日を目途に受講決定のメールをお送りいたします。定員の都合等で受講いただけない場合は、速やかにご連絡いたします。</p> <p>2) 申込み締切日を過ぎても定員に達していない場合は、申込みを受け付けいたしますので、お問い合わせください。</p>
3. 受講料	<p>1) 詳細は受講決定メールをご覧ください。メールに記載の振り込み期間内にお振り込みください。振込手数料はご負担ください。</p>
4. 請求書等	<p>1) 請求書が必要な方は、所属の様式で作成し、本会研修部あてに返信用封筒（84円切手貼付）同封のうえ郵送してください。</p> <p>2) 領収書については、振込時に発行される控えを領収書としております。原則、新たに発行することは致しかねますので研修会当日までに大切に保管していただきますようお願いいたします。</p>
5. キャンセル	<p>1) 受講をキャンセルする場合は、別途お知らせする振込日までにご連絡ください。</p> <p>2) <u>受講料お振込み後の受講キャンセルについては、受講料を返金できませんので予めご了承ください。</u>受講者変更希望される方につきましてはご相談ください。</p>
6. 会場	<p>社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 4階研修室</p> <p>&lt;住所&gt; 〒106-8580 東京都港区南麻布5丁目6番8号</p> <p>&lt;最寄駅&gt; 東京メトロ日比谷線広尾駅（徒歩約8分）</p>
7. 申込み・問合せ先	<p>社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 研修部</p> <p>&lt;電話&gt; 03(3473)8335 &lt;FAX&gt; 03(3473)8454 &lt;住所&gt; 同上の会場と同じ</p> <p>&lt;E-mail&gt; kenshu@aiiku.or.jp &lt;ホームページ&gt; <a href="http://www.boshiaiikukai.jp/">http://www.boshiaiikukai.jp/</a></p>
8. その他	<p>1) 研修会の科目等は予定であり、都合により変更させて頂く場合もありますのでご了承ください。</p> <p>2) 研修内容の講師所属・役職名等は令和6年3月現在のものです。</p> <p>3) 研修会日程表等は決定次第、ホームページに掲載いたしますのでご覧ください。</p>

地域母子保健研修会 1.

「乳幼児保健・育児支援」

1. 目的 乳幼児期の基本的知識とともに育児上の問題やその支援について学び乳幼児健診や家庭訪問等の日々の業務に活かします。また、プレコンセプションケアの基本的な知識を得ることを目的とします。
2. 日程 令和6年6月5日(水)～6月6日(木)《申込期間 4月8日(月)～5月2日(木)》
3. 対象 母子保健業務に従事する新任期の保健師・助産師・看護師・保育士等
4. 定員 会場：50名 / Web：60名
5. 料金 受講料：25,300円(税込) 資料代：2,200円(税込) 郵送料：370円 ※WEB受講生のみ
6. 講義時間 1講義：80分(講義70分、質疑応答10分)
7. 研修内容(予定) ホームページ (<http://www.boshiaiikukai.jp/>) でご覧いただけます。

R6.3.1 現在

月日	時間	内容	講師	
6/5 (水)	10:00～	オリエンテーション 愛育班の歩みについて	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)
	10:30～11:50	乳幼児健診後の子どもの育ちの支援	山口 直人	川崎市北部地域療育センター センター長 神奈川県立こども医療センター新生児科
	12:50～14:10	予防接種とこどもの感染症	森野 紗衣子	国立感染症研究所 感染症疫学センター 予防接種部門 主任研究官
	14:25～15:45	子ども虐待早期発見と対応、 地域と医療の機関連携、多職種連携	仙田 昌義	総合病院国保旭中央病院小児科部長
6/6 (木)	9:15～10:35	ことばの発達	岩崎 淳也	国際医療福祉大学成田保健医療学部 言語聴覚学科准教授
	10:50～12:10	乳幼児健診と発達障害 ～健診でのポイント～	前川 貴伸	国立成育医療研究センター 総合診療部総合診療科診療部長
	13:10～14:30	包括的セクシャリティ教育 (プレコンセプションケア)	長坂 桂子	西武文理大学看護学部准教授・ 母性看護専門看護師
	14:45～15:30	グループワーク、まとめ	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)

## 地域母子保健研修会 2.

### 「乳幼児期に見られる諸問題」

1. 目的 乳幼児期の発育・発達を理解するとともに一般的に起きやすい疾患について学びます。
2. 日程 令和6年6月25日(火)～6月26日(水) 《申込期間 4月22日(月)～5月17日(金)》
3. 対象 母子保健業務に従事する新任期の保健師・助産師・看護師・保育士等
4. 定員 会場：50名 / Web：60名
5. 料金 受講料：25,300円(税込) 資料代：2,200円(税込) 郵送料：370円 ※WEB受講生のみ
6. 講義時間 1講義：80分(講義70分、質疑応答10分)
7. 研修内容(予定) ホームページ (<http://www.boshiaiikukai.jp/>) でご覧いただけます。

R6.3.1 現在

月日	時間	内容	講師	
6/25 (火)	10:00～	オリエンテーション 愛育班の歩みについて	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)
	10:30～11:50	子どもの皮膚トラブルとスキンケア (ZOOM)	吉田 和恵	国立成育医療研究センター 小児外科系専門診療部 皮膚科
	12:50～14:10	健診での発達確認・将来を見据えた指導 乳幼児期の発達段階に合わせた親支援 (CAREプログラムを中心に)	高木 一江	横浜市中部地域療育センター所長
	14:25～15:45	児童虐待が子どもに及ぼす影響と対応	加藤 尚子	明治大学文学部 専任教授
6/26 (水)	9:30～10:15	グループワーク	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)
	10:30～11:50	関わりの難しい親子の対応	三浦 幸子	訪問心理相談室みうら 心身障害児総合医療療育センター (臨床心理士・公認心理師)
	12:50～14:10	乳幼児期の食生活と食物アレルギー	長谷川 実穂	昭和大学医学部小児科学講座 管理栄養士 小児アレルギーエデュケーター (PAE)
	14:25～15:45	新生児聴覚スクリーニングと 乳幼児健診の重要性・小児難聴	有本 友季子	千葉県こども病院耳鼻咽喉科 部長

地域母子保健研修会 3.

「母子保健活動における子ども虐待予防 基礎編」

1. 目的 子どもの成長・発達や養育者の育児不安への対応など、母子保健活動を通じて児童虐待予防に取り組むうえで必要な知識を学び、医療・福祉など多機関連携により虐待の発生予防に取り組む母子保健の役割を理解します。
2. 日程 令和6年7月11日(木)～7月12日(金) 《申込期間 5月20日(月)～6月7日(金)》
3. 対象 母子保健分野、児童家庭母子保健分野、児童家庭分野、児童相談所等に勤務する保健師、助産師・看護師・保育士・社会福祉士・心理士等
4. 定員 会場：50名 / Web：60名
5. 料金 受講料：25,300円(税込) 資料代：2,200円(税込) 郵送料：370円 ※WEB受講生のみ
6. 講義時間 1講義：80分(講義70分、質疑応答10分)
7. 研修内容(予定) ホームページ (<http://www.boshiaiikukai.jp/>) でご覧いただけます。

R6.3.1 現在

月日	時間	内容	講師	
7/11 (木)	10:00～	オリエンテーション 愛育班の歩みについて	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)
	10:30～11:50	養育者の理解 関係性のとりにくい対象者の支援	山口 貴史	愛育クリニック医療福祉室 臨床心理士/公認心理師
	12:50～14:10	母子保健の果たす役割/最近の動向と子ども 虐待予防の支援者に求められる支援技術とは	荒木田 美香子	川崎市立看護大学 副学長・教授
	14:25～15:45	虐待の世代間連鎖を予防する保健師活動	鷲山 拓男	とよたまこころの診療所長(精神科医) 日本子ども虐待防止学会理事 子どもの虐待防止センター評議員
7/12 (金)	9:15～10:35	子どもの心の発達から考える虐待予防支援	田中 哲	子どもと家族のメンタルクリニック やまねこ 院長
	10:50～12:10	子ども虐待早期発見と対応、 地域と医療の機関連携、多職種連携	小橋 孝介	鴨川市立国保病院 病院長
	13:10～14:30	虐待を受けた子どもの心の傷つき (アタッチメント、トラウマ、逆境体験)	小平 雅基	愛育クリニック 小児精神保健科 部長
	14:45～15:30	グループワーク、まとめ	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)

地域母子保健研修会 4.

「周産期のメンタルヘルスと切れ目のない支援」

1. 目的 妊娠期・周産期の養育者の精神的な不調や、社会的ハイリスク妊婦の把握から切れ目のない支援においては、母子保健と周産期医療の連携は不可欠です。周産期うつに関するリスク要因や、具体的な支援方法を理解し、医療機関と行政の連携構築のあり方について学びます。
2. 日程 令和6年9月11日(水)～9月12日(木) ≪申込期間 7月8日(月)～7月26日(金)≫
3. 対象 母子保健や子育て世代包括支援センター、周産期医療現場で働く保健師・助産師 看護師・保育士等
4. 定員 会場：50名 / Web：60名
5. 料金 受講料：25,300円(税込) 資料代：2,200円(税込) 郵送料：370円 ※WEB受講生のみ
6. 講義時間 1講義：80分(講義70分、質疑応答10分)
7. 研修内容(予定) ホームページ (<http://www.boshiaiikukai.jp/>) でご覧いただけます。

R6.3.1 現在

月日	時間	内容	講師	
9/11 (水)	10:00～	オリエンテーション 愛育班の歩みについて	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)
	10:30～11:50	妊産婦との面接・ コミュニケーションスキル研修	齋藤 知見	愛育研究所研究企画部次長/ 愛育クリニック周産期メンタルヘルス科 副部長
	12:50～14:10	周産期医療現場での妊産婦支援と虐待予防の 取り組み	和田 聡子	大阪母子医療センター 看護部 母性東棟 看護師長
	14:25～15:45	安定したアタッチメントの形成を支援する 「すくすく外来」での相談支援の実際	岡林 優喜子	東京医科歯科大学病院 子どもの発達・育児支援 「すくすく外来」専任看護師
9/12 (木)	9:30～10:15	グループワーク	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)
	10:30～11:50	子ども虐待早期発見と対応、 地域と医療の機関連携、多職種連携	栗原 八千代	聖マリアンナ医科大学小児科助教
	12:50～14:10	妊娠期からの父親・母親(両親教室の実際)	新井 陽子	群馬大学大学院保健学研究科 看護学講座(母性看護学・助産学) 教授
	14:25～15:45	妊産婦・幼児期の切れ目のない子育て支援の 必要性(母子保健行政の動向をふまえて)	中板 育美	武蔵野大学看護学部看護学科 教授

地域母子保健研修会 5.

「多機関連携による要保護・要支援児童、特定妊婦の支援」

1. 目的 子育て世代に対する包括的な支援体制の強化として、母子保健と児童福祉部門を一体化した「こども家庭センター」設置後がすすんでいます。虐待の発生予防を担う母子保健担当と、児童虐待相談対応や要対協の担当部署が強みが一体となり伸びしろのある支援を展開できるよう、虐待された子どもやその親の理解を深めます。
2. 日程 令和6年10月10日(木)～10月11日(金) ≪申込期間 8月13日(月)～8月30日(金)≫
3. 対象 母子保健分野、児童家庭母子保健分野、児童家庭分野、児童相談所等に勤務する保健、助産師・看護師・保育士・社会福祉士・心理士等
4. 定員 会場：50名 / Web：60名
5. 料金 受講料：25,300円(税込) 資料代：2,200円(税込) 郵送料：370円 ※WEB受講生のみ
6. 講義時間 1講義：80分(講義70分、質疑応答10分)
7. 研修内容(予定) ホームページ (<http://www.boshiaiikukai.jp/>) でご覧いただけます。

R6.3.1 現在

月日	時間	内容	講師	
10/10 (木)	10:00～	オリエンテーション 愛育班の歩みについて	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)
	10:30～11:50	児童虐待防止対策について 母子保健・児童福祉行政の最近の動向	笠 真由美	こども家庭庁 支援局 虐待防止対策課 事例分析指導専門官
	12:50～14:10	DVと子どもの虐待対応の理解と対応(ZOOM)	森田 展彰	筑波大学大学院 社会精神保健学分野 准教授
	14:25～15:45	子ども虐待早期発見と対応、地域と医療の 機関連携、多職種連携	溝口 史剛	前橋赤十字病院小児科
10/11 (金)	9:30～10:15	グループワーク	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)
	10:30～11:50	児童相談所から見た母子保健活動の重要性	河内 裕夏	横浜市中央児童相談所 虐待対応・地域連携課係長
	12:50～14:10	子ども虐待対応の機関連携(要対協の活用) —重篤事例等事例から学ぶ—	宮島 清	元 日本社会事業大学専門職大学院 教授 現 東松山市子育て支援課
	14:25～15:45	家庭支援センターにおける 予防型支援体制の強化	上野 昌江	武蔵野大学看護学部看護学科 教授

地域母子保健研修会 6.

「支援が必要な子どもの保健指導（低出生体重児・医ケア・発達障害）」

1. 目的 小児医療の高度化で、医療依存度の高い子どもの増加や、発達障害など支援を必要とする子どもと家庭が増加しています。多職種による在宅医療や地域支援の必要性について理解を深めます。
2. 日程 令和6年11月12日(火)～11月13日(水) ≪申込期間 9月9日(月)～9月27日(金)≫
3. 対象 母子保健分野、児童家庭分野、児童相談所等に勤務する保健師・助産師・看護師 要対協担当者等
4. 定員 会場：50名 / Web：60名
5. 料金 受講料：25,300円（税込）資料代：2,200円（税込）郵送料：370円 ※WEB受講生のみ
6. 講義時間 1講義：80分（講義70分、質疑応答10分）
7. 研修内容(予定) ホームページ (<http://www.boshiaiikukai.jp/>) でご覧いただけます。

R6.3.1 現在

月日	時間	内容	講師	
11/12 (火)	10:00～	オリエンテーション 愛育班の歩みについて	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)
	10:30～11:50	幼児期の発達障害	小枝 達也	国立成育医療研究センター 統括部長
	12:50～14:10	NUCU 退院時から在宅療養への移行支援	伊藤 百合香	株式会社スペースなる Tama ステーションなる訪問看護事業
	14:25～15:45	発達障害を持つ子ども達の育ちを支援する	岡田 俊	奈良県立医科大学 精神医学講座 教授
11/13 (水)	9:30～10:15	グループワーク	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)
	10:30～11:50	医ケアが必要な子どもたちの家族支援	三浦 幸子	訪問心理相談室みうら 心身障害児総合医療療育センター (臨床心理士・公認心理師)
	12:50～14:10	医療依存度の高い小児と 家族を支える在宅医療	高橋 昭彦	ひばりクリニック院長 認定特定非営利活動法人「うりずん」
	14:25～15:45	極低出生体重児の成長・発達、 NICUの現場から	豊島 勝昭	神奈川県立こども医療センター 周産期医療センター長(新生児科部長)

地域母子保健研修会 7.

「地域栄養活動～妊産婦から子ども～」

1. 目的 栄養、食生活をめぐる地域栄養活動の方向性と栄養士の役割を理解するとともに、食育への取り組み、生活習慣病の予防に向けた最新の知識を学びます。
2. 日程 令和6年12月11日(水)～12月12日(木)《申込期間10月15日(火)～11月1日(金)》
3. 対象 管理栄養士・栄養士等
4. 定員 会場：50名 / Web：60名
5. 料金 受講料：25,300円(税込) 資料代：2,200円(税込) 郵送料：370円 ※WEB受講生のみ
6. 講義時間 1講義：80分(講義70分、質疑応答10分)
7. 研修内容(予定) ホームページ (<http://www.boshiaikukai.jp/>) でご覧いただけます。

R6.3.1 現在

月日	時間	内容	講師	
12/11 (水)	10:00～	オリエンテーション 愛育班の歩みについて	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)
	10:30～11:50	偏食外来の実践から学ぶ 乳幼児健診での栄養士の役割(ZOOM)	大山 牧子	神奈川県立こども医療センター 新生児科 偏食外来担当医
	12:50～13:20	グループワーク	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)
	13:30～14:50	発達障害児の食事について	藤井 葉子	ひまわり歯科 管理栄養士
	15:00～16:20	口腔機能発達からみる子どもの食行動	元開 富士雄	げんかい歯科医院 院長 NPO 法人口腔健康増進協会サークル 代表
12/12 (木)	10:30～11:50	食を通じた妊産婦の健康支援	堤 ちはる	相模女子大学栄養科学部栄養科学研究科・ 健康栄養学科教授
	12:50～14:10	家庭に向けた食育のすすめと生活習慣病予防	太田 百合子	東洋大学福祉社会デザイン学部 非常勤講師
	14:25～15:45	胎内環境と生活習慣病のリスク	原 光彦	和洋女子大学家政学部 健康栄養学科教授

地域母子保健研修会 8.

「母子保健活動における子ども虐待予防 応用編」

1. 目的 令和4年度改正の児童福祉法により、令和6年度から市町村に子ども家庭センターの設置が求められています。保健と福祉の両部門がさらに連携・協働を深め切れ目のない支援体制を強化してするために必要な知識を取得します。養育者の課題に応じた多職種多機関連携など、支援者のスキルアップや職員のエンパワメントにについて学びます。
2. 日程 令和7年1月15日(水)～1月16日(木)《申込期間 11月18日(月)～12月6日(金)》
3. 対象 母子保健に従事する保健師・助産師等の指導的立場（管理職や中堅保健師）にある専門職
4. 定員 会場：50名 / Web：60名
5. 料金 受講料：25,300円（税込）資料代：2,200円（税込）郵送料：370円 ※WEB受講生のみ
6. 講義時間 1講義：80分（講義70分、質疑応答10分）
7. 研修内容(予定) ホームページ (<http://www.boshiaiikukai.jp/>) でご覧いただけます。

R6.3.1 現在

月日	時間	内容	講師	
1/15 (水)	10:00～10:40	オリエンテーション・グループワーク	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)
	10:55～11:55	子ども虐待に取組む基本理論 ヘンリーケンプに学ぶ発生予防に有効な 保健師活動	上野 昌江	四天王寺大学看護学部 看護学研究科 教授
	12:55～14:10	対象別の虐待発生予防 (若年・MR・精神疾患・未熟児・先天性疾患児・ 未婚・離婚・被虐待歴等)		
	14:25～15:45	児童虐待防止対策について ～母子保健・児童福祉行政の最近の動向～	笠 真由美	こども家庭庁支援局虐待防止対策課 事例分析指導専門官
1/16 (木)	9:15～10:35	要対協、児童相談所との連携と 母子保健に求められる役割とは	田口 美恵子	世田谷区児童相談所地域支援担当
	10:50～12:10	こども虐待の社会的対応への医療の取り組み	栗原 八千代	聖マリアンナ医科大学小児科助教
	13:10～14:30	職員のエンパワメント育ちあう職場づくり (事例検討のすすめ)	高橋 千枝	元岡山県保健師
	14:45～16:05	虐待死を予防する母子保健の役割 重篤事例検証報告から学ぶ	有本 梓	横浜市立大学医学部看護看護学科 大学院医学研究科看護学専攻 教授

## NICU～周産期看護研修会～

1. 目的 NICU入院児の特徴、病態生理を知り、先進医療における看護師の役割を理解し、特に早産児に対する看護実践の知識と技術について、NICU入院前から退院、在宅医療への移行等の継続看護などについて学びます。また、心理的危機状態にある新生児の親に対する、チームでの支援等について知り、実践に活かす方法を考える機会とします。
2. 日程 令和6年7月31日(水)～8月2日(金) ≪申込期間 6月3日(月)～6月21日(金)≫
3. 対象 助産師・看護師・保育士等
4. 定員 会場：50名 / Web：60名
5. 料金 受講料：36,850円(税込) ※会場受講、Web受講どちらも同額です。
6. その他 資料は当ホームページから各自ダウンロード、CLoCMiP 選択研修対象となります。
7. 研修内容(予定)

R6.3.1 現在

月日	時間	内容	講師	
7/31 (水)	9:55～10:00	オリエンテーション	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長
	10:00～11:30	新生児の循環障害と管理の実際	豊島 勝昭	神奈川県立こども医療センター 周産期医療センター長
	11:40～13:10	新生児の呼吸障害と管理の実際	長谷川 久弥	東京女子医科大学付属立医療センター 新生児科教授
	14:10～15:40	NICUにおける感染制御 ～予防と発生の対応～	坂木 晴世	国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 保健医療学専攻 看護学分野 准教授 感染管理認定看護師/感染症看護専門看護師
	16:00～16:40	意見交換会	石幡 理絵 黒田 晶子	愛育病院 感染制御担当副師長 愛育病院 NICU 主任看護師
8/1 (木)	9:30～11:00	低出生体重児の発達と NICUから行う在宅移行支援(仮)	九島 令子	都立墨東病院新生児科 部長
	10:50～12:10	出生直後から始まる リハビリテーションの実際	長谷川 三希子	獨協医科大学埼玉医療センター ハビリテーション科 理学療法士 主任
	13:10～14:30	NICUにおける母乳育児	山口 直人	川崎市北部地域療育センター 所長
	14:45～15:30	低出生体重児のスキンケア	保刈 伸代	東邦大学医療センター 皮膚・排泄ケア 認定看護師
8/2 (金)	9:30～11:00	NICU看護の実際 DC・FCCを中心に	斎藤 香織	神奈川県立こども病院 新生児集中治療認定看護師
	11:10～12:40	NICUにおける心理サポートとグリーフケア	橋本 洋子	山王教育研究所 臨床心理士・公認心理師
	13:40～15:10	熊本地震から学ぶ NICUの災害対策	川瀬 昭彦	熊本市立熊本市民病院 新生児内科
	15:20～16:00	意見交換会	川瀬 昭彦 黒田 晶子	熊本市立熊本市民病院新生児内科 愛育病院 NICU 主任看護師

## 産科～周産期看護研修会～

1. 目的 妊娠から産後ケア、育児支援を継続的に提供するために必要な治療とケアの最新情報を学び、支援の力を高めます。妊娠期から子育て期までの支援を切れ目なく提供し、妊産婦等の孤立感や負担感を無くすために地域との協力を強化する方法を学びます。
2. 日程 令和6年9月24日(火)～9月25日(水) ≪申込期間 7月22日(月)～8月9日(金)≫
3. 対象 助産師・看護師・保育士等
4. 定員 会場：50名 / Web：60名
5. 料金 受講料：25,300円(税込) ※会場受講、Web受講どちらも同額です。
6. その他 資料は当ホームページから各自ダウンロード、CLoCMiP 選択研修対象となります。
7. 研修内容(予定)

R6.3.1 現在

月日	時間	内容	講師	
9/24 (火)	9:25～9:30	オリエンテーション	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長
	9:30～10:50	ハイリスク妊婦への支援	高橋 有希	日本赤十字医療センター MFICU 副師長
	11:00～12:20	周産期における感染管理	石幡 理絵	愛育病院 看護部副師長 感染制御認定 看護師
	13:20～14:40	胎児をみる～胎児診療のUP-TO DATE～	中田 雅彦	東邦大学医療センター 大森病院総合周産期医療センター 母体・胎児部門教授
	16:50～16:10	生殖医療と女性のこころとからだの支援	山崎 圭子	湘南医療大学大学院 教授
9/25 (水)	9:30～10:50	母乳、その支援 ～今私たちに求められていることを考える～	今井 晶子	愛育病院 看護部 師長 助産師・看護師
	11:00～12:20	周産期メンタルヘルスの現状と実践	斎藤 知見	愛育研究所企画部次長 愛育クリニック 周産期メンタルヘルス科副部長
	13:20～13:50	愛育産後ケア子育てステーションの実際	ステーション スタッフ	愛育産後ケア子育てステーション
	14:00～15:20	産後ケアと育児支援	岡本 登美子	ウパウパハウス岡本助産院 院長 ウパウパハウス認可保育園 園長 ウパウパ産後ケアハウス 管理者 ウパウパハウス訪問看護ステーション 管理者
	15:30～16:10	意見交換会	岡本 登美子 斎藤 知見	ウパウパハウス岡本助産院 院長 愛育研究所企画部次長

## 2024年度 愛育セミナー

- 目的** 恩賜財団母子愛育会は、周産期看護や母子保健分野の人材育成研修を提供しております。また、愛育研究所では、母子の健康・保健や、子育てに関する教育・研究を行っています。これらの活動から、子どもと養育者の支援に携わる専門職の皆様へお伝えしたいテーマを選定し、研修動画として配信を行います。
- 対象** 母子保健・児童福祉業務に従事する専門職等
- 料金** 各講義 3,300 円 (税込)
- その他** オンデマンド配信研修です。動画視聴については別途ご案内いたします。
- 研修内容(予定)**

1. 周産期のメンタルヘルスセミナー	講師：齋藤 知見 先生 (愛育研究所研究企画部次長 愛育クリニック周産期メンタルヘルス科副部長)
配信期間：令和6年8月5日(月)10時～9月6日(金)15時 《申込期間：令和6年6月24日(月)～7月5日(金)》	

2. よくかかる病気と予防接種	講師：伊藤 康 先生 (愛育研究所新生児・小児担当部長)
配信期間：令和6年10月15日(火)10時～11月15日(金)15時 《申込期間：令和6年9月2日(月)～9月13日(金)》	

3. 離乳食と食物アレルギーの理解	講師：長谷川 実穂 先生 (昭和大学医学部小児科学講座 管理栄養士 小児アレルギーエデュケーター (PAE))
配信期間：令和7年1月27日(月)10時～2月28日(金)15時 《申込期間：令和6年12月9日(月)～12月20日(金)》	

## リバイバル配信 2023《愛育セミナー》

1. 対 象 助産師・看護師・保健師等
2. 料 金 3本セットで5,500円(税込)
3. 配信期間 令和6年5月10日(金)10時～令和6年12月20日(金)16時  
《申込期間:令和6年4月1日(月)～12月9日(月)》
4. その他 期間内であれば何度でも視聴可能です。視聴方法については別途ご案内いたします。

1. 子どもの心の病(発達障害を含む)とその治療・支援の理解  
「乳幼児の心の発達 “児童虐待が奪うもの”」

講師: 齊藤 万比古 先生 (愛育研究所児童福祉・精神保健研究部部长/愛育相談所所长)

2. 周産期のメンタルヘルスセミナー 「心理援助の基本と実際」

講師: 齋藤 知見 先生 (愛育研究所研究企画部次長/愛育クリニック周産期メンタルヘルス科副部长)

3. 発達特性による困りを抱えた親子への支援 「育てにくさと子どもチャレンジ」

講師: 伊藤 康 先生 (愛育研究所小児及び母性保健研究部 新生児・小児担当部長)

## リクエスト配信 2023《地域母子保健研修会》

1. 対 象 助産師・看護師・保健師・保育士・子育て支援員 等
2. 料 金 各講義3,300円(税込)
3. 配信期間 令和6年11月1日(金)10時～令和7年3月7日(金)16時  
《申込期間:令和6年10月1日(火)～2月17日(月)》
4. その他 期間内であれば何度でも視聴可能です。視聴方法については別途ご案内いたします。

1. 乳幼児期の発達段階に合わせた親支援 (CAREプログラムを中心に)

講師: 高木 一江 先生 (横浜市中部地域療育センター 所長)

2. 育てにくさの要因とその支援

講師: 秋山 千枝子 先生 (あきやま子どもクリニック院長)

3. ことばの発達

講師: 中川 信子 先生 (子どもの発達支援を考えるSTの会代表 (言語聴覚士))



## 母子愛育会への交通機関

東京メトロ日比谷線「広尾駅」下車、1番または2番出口から徒歩で約8分



社会福祉法人 恩賜財団母子愛育会  
総合母子保健センター 研修部

〒106-8580 東京都港区南麻布5丁目6番8号

電話：03-3473-8335 FAX：03-3473-8454

E-mail：kenshu@aiku.or.jp

ホームページ：http://www.boshiaikukai.jp/

